

認定倶楽部ニュース N05

活用しようがん化学療法看護コンサルテーション！



認定看護師の専門性を活用してもらうことで、ケアの質の向上を図るお手伝いをさせて頂きたいと考えています。化学療法が多種多様化してきた現在、現場でお困りの事は多いと思います。たとえば…

- ・カンプト後に便秘してるけど副作用が下痢だから下剤を使うのが怖い…
- ・抗がん剤が漏れた！血管炎になってしまった！
- ・口内炎がひどくてご飯が食べられない…、化学療法後の吐き気が続いている…
- ・副作用のケアはこれでいいのだろうか…、化学療法の勉強会をしたい！
- ・認定看護師と一緒に患者さんのカンファレンスをしたい。
- ・意思決定をどのように支援したらいいだろうか…

などなど…



口頭でもOKですが、なるべくコンサルテーション用紙をご活用ください。用紙に記入することでコンサルテーションをする方の考えがまとまりやすくなって便利です。ご連絡は外来治療センター川崎(6035)もしくは7東大柳(6700)まで！

認定看護師のトピックス！

緩和ケア週間活動(10/9)



緩和ケア認定看護師：濱口



感染管理認定看護師：近藤

今回は、長崎県北緩和ケア認定看護師会が主催し、長崎県北看護協会と長崎県北緩和ケア研究会の後援のもとボランティア活動により実施しました。小雨交じりの天気ではありましたが、参加者32名の協力のもと、四ヶ町アーケードで、ポスター掲示、チラシやバッチ、ストラップの配布を行いました。街ゆく佐世保市民の反応としては、「緩和ケアってどんなことをするの？」と緩和ケアという言葉が初めて聞くという人が多く、足をとめ話を聞かれていました。全体的な印象としては、まだ緩和ケアが衆知できていないという印象を受けました。今後も、緩和ケアを市民へ普及させるために来年以降も継続していきたいと考えています。

《研修会のお知らせ》

☆11月13日：市民公開講座

佐世保市立総合病院 14時～16時

「在宅でのストーマケア」というテーマで

皮膚・排泄ケア認定看護師森山の講演があります

☆11月15日：県北緩和医療研究会

アルカス佐世保 19時～20時30分

8階西病棟の発表があります！

多剤耐性アシネトバクター、ニューデリーメタロβラクタマーゼ産生菌(スーパー細菌)最近、世間を賑わせた薬剤耐性菌です。抗菌薬の乱用をしないこと、伝播しないよう日頃からの標準予防策の徹底が重要です。本院では検出されていませんが、知らぬ間に誰かが持っているかも…。手袋はつけていますか？手指衛生は遵守できていますか？

人工肛門・人工膀胱と聞くと、悪いイメージを持つ方が多いと思いますが、しっかり管理をすれば普通の生活を送ることができます。入浴も旅行もできます。管理できないと、排泄物が漏れたり、皮膚がかぶれることがあります。日常生活を過ごすうえで注意していただきたいことについてお話をさせていただく予定です。

皮膚・排泄ケア認定看護師：森山

平成22年11月発行